

4 自分を知る

指導案

ねらい	自分の夢や希望の実現に向けて自分自身を振り返りながら、仲間の助言を参考にして自分のよさや特徴についてまとめ、自己理解を深めることができる。
準備	4～5人のグループに分けておく。 ワークシート1・2

(岐阜県特活進路指導研究会『生きる』「1-7 自分を知る」を活用する)

時間	活動内容	留意点
5分	本時のねらいの確認 「仲間の助言を参考にして、自分のよさや特徴についてまとめ、自己理解を深めよう。」 ①趣味・特技 ②生活 ③学習 ④健康	◇ワークシートを配布し、よさや特徴をとらえる視点として①～④を示す。
35分	ワークショップ (グループ活動) [ワーク1] ◆よさ見つけのカードに仲間のよさを記入する。 自分のよさも記入する。 [ワーク2] ◆班で仲間のよさを交流し合い、ワークシートに仲間からみたよさを記入し、自分のよさや特徴をまとめる。(具体的な事例をもとに「よさ」を話す) ・掃除をいつも最後までしっかりやっている。 ・忘れ物を一度もしたことがなく、生活記録も丁寧に記入している。 ・教室に一人でいるときに、話しかけてくれる優しさと思いやりがある。	◇ワークシート1を活用し、ワーク1のカードには、グループの仲間のよさ、ワーク2には「自分からみたよさ」を記入する。 (班内でシートを回覧しながら、順に書いていくのもよい。) ◇仲間のよい点を認め、励ます話し合いができるように配慮する。 ◇仲間の成長を願うという考え方を大切に交流にする。
10分	振り返り [ワーク3] ◆仲間の助言から、「自分からみたよさ」と「仲間からみたよさ」とを比較して、共通点、相違点について考え、発表する。 ・自分が気づかなかった自分のよさを仲間に教えられて、嬉しいし少し自信がもてた。	◇相違点に目を向けられるように助言する。 ◇これまで気づかなかった自分のよさについて考えられるようにする。

<親になったときに生かしてほしいこと>

誰にでも「よさ」がある。家族のよさをさまざまな視点から多面的にとらえることができるようになってほしい。そして、自分の見つけたよさを相手に伝え、励ますことができる人であってほしい。

4 自分を知る

ワークシート1

ワーク1

人にはいろいろなよさがあります。自分のよさや特徴を知るために、仲間に自分について書いてもらいましょう。仲間の人は、そのよさを、①趣味・特技 ②生活 ③学習 ④健康 についてまとめ、書き入れましょう。

() から () へ	() から () へ
() から () へ	() から () へ
() から () へ	() から () へ

4 自分を知る

ワークシート2

ワーク2

自分からみたよさ、仲間からみたよさについて下の欄にまとめましょう。

項目	自分からみたよさ	仲間からみたよさ
①趣味・特技		
②生活 ・班活動 ・係活動 ・生徒会活動 ・清掃、給食 など		
③学習 ・学習意欲 ・得意教科 ・授業態度 ・家庭学習 など		
④健康 ・体力 ・運動能力 ・出欠席 など		

ワーク3

上の欄から気がついたことを記入しましょう。
